

山猫タイムズ

第21号(平成25年4月25日)

発行：花巻市東京事務所



まさに 宝の国 ですもの

岩手日日新聞社特別編集「岩手宝国」。今回は花巻エリア特集として「感性を呼び起こす場所～花巻 ふしぎな旅のはなし」が掲載されている。

その他花巻の見どころの紹介、世界遺産「平泉」、復興に向けて頑張る三陸の飲食店、県内の銘菓逸品など岩手の情報満載。旅の参考書に最適。B4判変形サイズ 56ページフルカラー
設置場所は、いわて銀河フラザ、花巻市東京事務所ほか



アートのまち ですもの

土沢商店街(東和町)は、「アートが見えるまち 土澤」をPRするために各店舗に統一したアート標識を設置。標識は青、黄、赤など目をひく色彩だが、各商店の雰囲気をもそのままに馴染みやすいデザイン。店舗や家屋など約80か所に設置、アートのまちづくりに一役買う。街中がひとつの美術館となる「街かど美術館」をはじめ、近代絵画の



先駆者 萬鉄五郎の生誕地であり、街を訪れる人々に芸術が根付いたまちを感じて欲しい。5月3日には第33回萬鉄五郎祭、5月3、4日には「アート&クラフトマーケット土澤」を開催。ゴールデンウィークはアートあふれる街に、多くの来場者が訪れる。



憧れの・・・

(4月13日)

楽天イーグルス大迫野球場で楽天球団が野球塾。鷹野史寿さん(近鉄～楽天)、中濱裕之さん(近鉄、巨人)、両ジュニアコーチが約120人の子供たちを指導。元プロ野球選手による指導に、子供たちも真剣。キャッチボールの基本、より遠くへ飛ばすバッティングのコツなど基本の重要性・練習の大切さなど、実技以外の面でもプロらしい指導を。両コーチのサイングッズをかけたノック大会も行われ、楽しさも交えながら、野球の面白さをあらためて思う野球塾となった。

近隣ふるさと会

4月21日、在京人会による近隣ふるさと会懇親会が開催された。約45名の出席者は、当番幹事を務めた在京大迫人会の役員方々の案内のもと、日比谷の映画会社の試写室にて「奇跡のリンゴ」(6月8日公開)を公開前に特別鑑賞。試写室は、一般の人は入ることが出来ないが、試写室を担当されている在京大迫人会 小野事務局長の計らいにより特別に今回の試写会が組まれた。「奇跡のリンゴ」は実話を基に、リンゴの無農薬栽培に尽くした家族の物語を映画化。舞台は青森だが、広く東北で栽培されているリンゴの物語だけに、身近に感じ心温まる鑑賞となった。その後、一行は場所を変え、懇親会に。故郷を思う同じ在京会として、お互いのふるさと自慢や懐かしい地元の話に花を咲かせ、交流の宴は終始賑やかに。最後は在京大迫人会 前会長菊池裕さんの恒例の“エール”で締めくくられた。お開きの頃には、前日からの冷たい雨も上がり、映画と懇親会で得た元気と笑顔で次回の再会を楽しみに帰路に。



時の流れと大瀬川

「新聞が伝えた大瀬川の歴史展」が大瀬川振興センター(石鳥谷町)で開催された(21日まで)。岩手日日新聞などが掲載した同地区に関する記事や切り抜きを展示。大瀬川歴史クラブ(代表:菅原得之さん)が初めて企画した。地域の出来事を書き記した記事や毎年のたろし滝計測の様子など、約700点が振興センター内一杯に展示された。記事は菅原さんが図書館などをまわり記事を収集したり、地域住民からの提供も。市内外からも多くの来場があり、記事の展示を聞きつけて、バスで見学に来た団体もあった。郷土の歴史だけでなく、明治から昭和、昭和から平成への時代の移り変わりや背景を展示で楽しむことができた。早くも、次回の開催が期待される。



ホームページができました



在京石鳥谷町人会がホームページを開設。発足から26年、これまでの歩みや活動記録・行事予定、総会の様子など資料や写真とともに掲載。文字や画面構成もとても見やすいレイアウト。町人会をすでに知っている人にも、このホームページで初めて知った人にも、画面の中にふるさとを見つけて欲しい。在京石鳥谷町人会ホームページ

<http://zaikyoishidoriya.web.fc2.com/>

大人気のカレンダーです

「宮沢賢治イベントカレンダー2013 春夏号」が完成。春夏に予定されている行事、賢治関連施設・ゆかりの地など「賢治さんの香りあふれるまちマップ」、賢治の生涯の略年譜や賢治にちなんだ料理やお菓子、お土産物の紹介も。昨年度は夏以降のイベントを掲載したものを7千部作製したが、好評につき3ヶ月で無くなった。今回の春夏号は1万部、さらに秋冬号も発行予定。配布場所は花巻市内の主要施設ほか、いわて銀河フラザ、花巻市東京事務所。



***** information *****

「早池峰岳神楽公演 ～鎮魂と祈りの舞～」

東日本大震災復興支援の神楽公演が行われます。全国の皆様からの募金でつくった「組立式移動神楽殿」を明治神宮参集殿に設置し、早池峰岳神楽を披露します。当日は会場内にて岩手物産品、お酒や神楽弁当(要予約)などの販売もあります。

① 平成25年5月18日(土) 神楽奉納 (御社殿前) 15:05～15:30
入場自由 事前申し込み不要

② 平成25年5月19日(日)

午前の部 開場9:30 演舞10:00～12:00

午後の部 会場13:00 演舞13:30～15:30

チケット: 復興支援鑑賞券

午前の部・午後の部 前売券 各3,000円 当日券 各3,500円

午前午後通し券 5,000円

被災者・小学生以下が無料(ご希望の方は事前に事務局までお申込みください)

会場: 明治神宮 参集殿

アクセス: 最寄駅 JR 山手線「原宿」駅 または 東京外副都心線「明治神宮前」駅

主催: 一般社団法人SAVE IWATE

お問い合わせ・復興支援鑑賞券取扱所

岩手もりおか復興ステーション(東京都千代田区飯田橋2-15-3)

TEL 03(3556)5012

e-mail info@iwate-morioka.com

ホームページ <http://www.iwate-morioka.com>

※イベント内容は予告なく変更する場合がございます。

発行：花巻市東京事務所 (気まぐれ発行)
東京都千代田区有楽町2-2-2 数寄屋橋大雅ビル3階
TEL 03-3573-5773 FAX 03-3573-5727

※不要な方はお知らせください。

